

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	千代田区外神田2-17-4
園名	保育室「愛の園」

1. 活動のテーマ

当園が開園以来継続して行っている教育活動の中の【英語】を活かしながら【ことば】についての探究活動を実施し、日認知能力の向上等の保育内容の充実を図ります。

<テーマの設定理由>

開園以来、月2回30分ずつの英会話教室の中で、子どものみならず保育士も共に参加して一緒に英語に触れて参りました。そんな中、外国人の保護者の方が数名いることから、お迎えに来ると英語で話しかけてみようするなど、英語への興味関心が高まってきていると感じます。今回はプレバレーションさんによる英語教室の中で生きた英語に触れ、日本語や英語など言葉への興味をもっと高めていけると思っています。またネイティブの保育補助も入り、外国の方との交流を深めて参ります。

2. 活動スケジュール

乳児は英語と日本語の絵本に触れ、違いについて知る機会を持つ。幼児は「英語と日本語と言い方が違うのはなぜ?」「外国の人は英語で僕たちやお母さんたちが日本語なのはなぜ?」ということばの違いや特徴への疑問を問いとして設定し、英語・日本語両方の歌の教材、絵本を用意して、ことばの違いに関して興味が出る環境を用意する。活動が深まってきたら、それぞれの言葉をつかう人たち、国、文化、他の言語に触れることができるような写真や本を用意する。日本語・英語両方を外国人が保育に入ることにより普段の生活の中で聞き、ことばの違いについて探求できるようにする。写真や動画を使って記録する。
活動が終わったあと、外国人の保育補助を含めて振り返り、内容については掲示し保護者と共有する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

環境設定：落ち着いた環境の元、絵本を見る

準備物：「Green Eggs and Ham」の絵本

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

2, 3歳児クラスで「Green Eggs and Ham」を読む

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

自由遊びの時間、英語保育補助が「Green Eggs and Ham」を出す。絵本を見て興味を示して側に近寄る子、興味はあるようだが距離を保っている子もいた。一人が保育者の膝に座ると、もう一人の子も同じように膝に座りに行っていた。時折子どもたちの表情をみながら読み進めていると、一人の子(親族に外国の方がいる)が「Oh!」と発する。韻を踏む(ライミング)のフレーズに声を出してケラケラと楽しそうにしている。沢山の動物が出てきた場面では思わず「It's so many!」と声に出しており、隣で聴いていた子もすぐに同じように「It's so many!」と発音する。一人は英語の絵本を聴いていて課外での英語教室で教えてもらった「one little finger」の歌を思い出したようで、メロディを口ずさみながら指をまげて遊んでいた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

ページ数が多い絵本ではあったが、韻を踏むフレーズが多く、3歳児の子は面白がって聴いていた。友達の発音をよく聴いている子もあり、真似して英語で発音してみようとしていた。絵本とは直接関係なかったが、英語の歌を思い出して歌っており、英語を意識している様子が伺えた。友達が発した言葉を真似したりして新たな英語での表現を習得することがあること、日本語での読み聞かせでは日本語の言葉が出てきて、英語の読み聞かせでは英語が出てくることから、英語での読み聞かせが刺激になっていることを感じた。

